

被災3県の雇用情勢

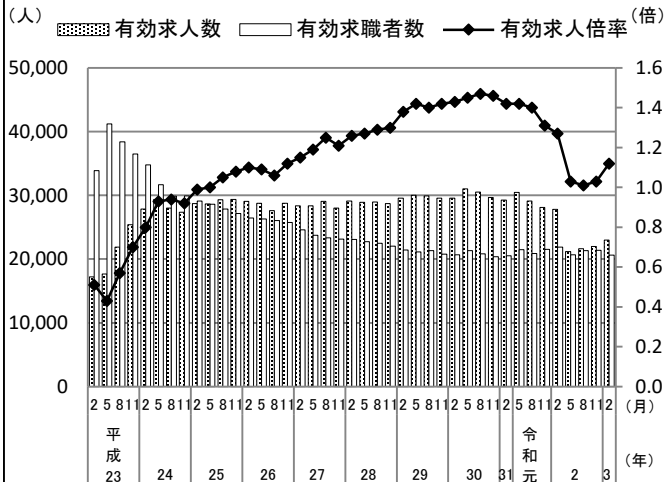
〔概況〕

- 被災地の雇用情勢は、有効求人倍率が3県ともに1倍を上回っているものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、求人が減少している一方で、求職者が増加傾向にある。雇用者数は震災前の水準まで回復しているが、沿岸部では、人口減少等により、雇用者数が震災前の水準まで回復していない地域や産業もある。
- 雇用のミスマッチを解消し、被災者に寄り添った就労支援として、産業政策と一体となった雇用の創出を図るとともに、求職者の状況を踏まえた的確な職業紹介に努める。また、地域の基幹産業である食料品製造業（水産加工業）等について求人の充足に努める。

1 被災3県の有効求人倍率等の動向

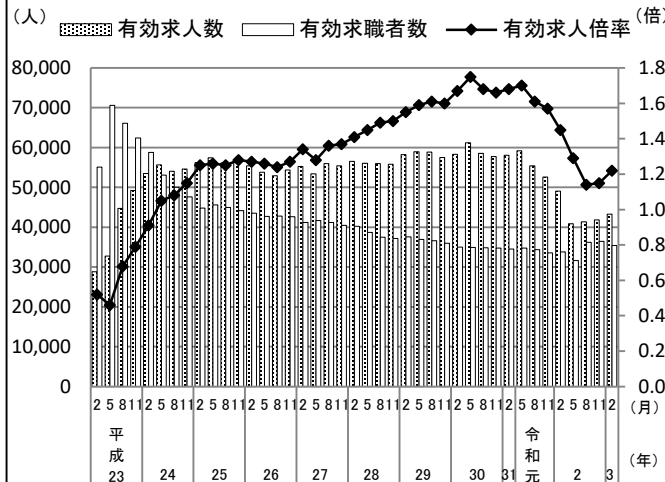
岩手県

有効求人倍率
〔3年2月〕 1.12
〔23年2月〕 0.51



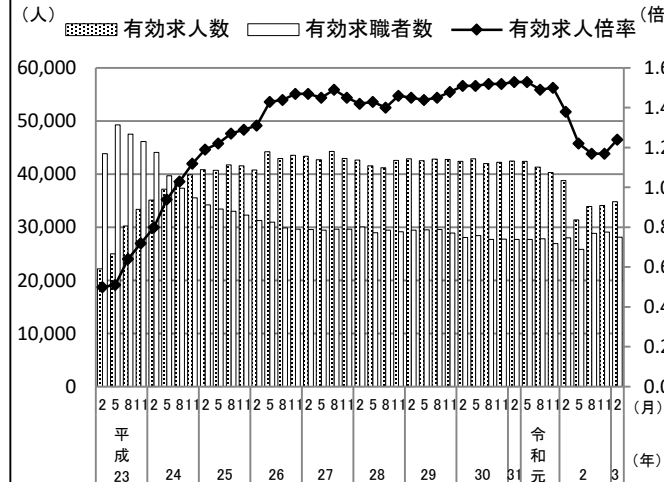
宮城県

有効求人倍率
〔3年2月〕 1.22
〔23年2月〕 0.52



福島県

有効求人倍率
〔3年2月〕 1.24
〔23年2月〕 0.50



※ 全国の有効求人倍率 3年2月 : 1.09倍 (23年2月 : 0.62倍)

2 安定所別の動向(沿岸部) ※単位:有効求人倍率(倍)、有効求人数・有効求職者数(人)。前年差、10年前との差は、(ポイント)。前年比、10年前との比は(%)。

安定所	有効求人倍率				有効求人数				有効求職者数			
	3年2月		2年2月	23年2月	3年2月		2年2月	23年2月	3年2月		2年2月	23年2月
	前年差	10年前との差			前年比	10年前との比			前年比	10年前との比		
岩手県												
久慈	0.91	1.00	0.34	965	1,246	555	1,056	1,243	1,645			
	▲ 0.09			0.57			▲ 22.6			73.9	▲ 15.0	▲ 35.8
宮古	0.98	0.94	0.51	1,375	1,419	1,056	1,402	1,512	2,080			
	0.04			0.47			▲ 3.1			30.2	▲ 7.3	▲ 32.6
釜石	0.95	1.03	0.41	1,205	1,332	815	1,274	1,294	1,977			
	▲ 0.08			0.54			▲ 9.5			47.9	▲ 1.5	▲ 35.6
大船渡	1.12	1.35	0.47	1,314	1,838	858	1,176	1,364	1,828			
	▲ 0.23			0.65			▲ 28.5			53.1	▲ 13.8	▲ 35.7
宮城県												
気仙沼	1.41	1.44	0.57	1,557	1,563	1,019	1,101	1,089	1,778			
	▲ 0.03			0.84			▲ 0.4			52.8	1.1	▲ 38.1
石巻	1.72	1.94	0.48	4,514	5,149	2,099	2,626	2,658	4,373			
	▲ 0.22			1.24			▲ 12.3			115.1	▲ 1.2	▲ 39.9
塩釜	0.85	1.05	0.37	2,264	2,544	1,452	2,661	2,422	3,971			
	▲ 0.20			0.48			▲ 11.0			55.9	9.9	▲ 33.0
仙台	1.38	1.72	0.61	28,364	33,016	18,878	20,579	19,200	31,130			
	▲ 0.34			0.77			▲ 14.1			50.2	7.2	▲ 33.9
福島県												
相双	1.86	2.30	0.54	3,435	3,855	1,894	1,847	1,674	3,491			
	▲ 0.44			1.32			▲ 10.9			81.4	10.3	▲ 47.1
いわき	1.41	1.65	0.67	7,485	8,405	5,245	5,311	5,082	7,875			
	▲ 0.24			0.74			▲ 10.9			42.7	4.5	▲ 32.6
全国												
全国	1.15	1.53	0.66	2,170,424	2,566,745	1,642,510	1,888,878	1,680,543	2,491,176			
	▲ 0.38			0.49			▲ 15.4			32.1	12.4	▲ 24.2